

令和5年10月吉日

各位

宮城県古川黎明中学校・高等学校
校長 吉田 信哉

令和5年度 宮城県古川黎明中学校・高等学校
公開授業研究会について（ご案内）
【兼 SSH研究開発報告会授業公開】

時下、貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では令和元年度よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）2期目の指定を受け、「探究力を備えたイノベーションリーダーの育成 ～大崎耕土に学び、生徒自らが発見・思考・交流するプログラム開発～」を研究開発課題として、研究開発に取り組んでおります。

この度、上記研究開発の成果発表及び深化を目的として、下記のとおり公開授業研究会を開催いたしますのでご案内いたします。

記

- 1 日 時 令和5年11月10日（金） 午前10時00分から午後4時40分まで
- 2 会 場 宮城県古川黎明中学校・高等学校
〒989-6175 宮城県大崎市古川諏訪1-4-26
TEL 0229-22-3148 FAX 0229-22-1024
- 3 日 程
- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 9:30～10:00 | 受付 |
| 10:00～10:30 | 開会行事 |
| 10:40～11:25 | 公開授業1（探究 Jr. III/S S 探究 II） |
| 11:55～12:40 | 公開授業2（各教科） |
| 12:40～13:30 | 昼食 |
| 13:30～14:30 | 分科会（各教科及び探究） |
| 14:50～16:20 | 講演 |
| 16:20～16:30 | 閉会行事 |

4 参加申込

右のQRコード又は本校ホームページの申し込みフォームからお申し込みください。

申込期限は令和5年11月2日（木）です。

本校ホームページ

<https://freimei-h.myswan.ed.jp/>



5 感染対策

発熱などの症状がある場合には来校をお控えください。必要に応じてマスクを着用するなど各自で対策願います。

6 講演会詳細

<p>基調講演 講演：探究的な視点による授業改善とICT (仮)</p>
<p>講師：和歌山大学教育学部附属中学校 矢野 充博 教諭 理科教諭（研究主任・ICT教育主任）。2006年より和歌山大学教育学部附属中学校に勤務。同校の一人1台iPad導入の整備、理科とiPad活用セミナー（Science Night cafe）、各地でのサイエンスショーへの参加など多岐にわたり活躍している。授業では、ロイロノートやApple Books、AR、VRを活用した学習を進めている。iPhoneやドローンを使った写真撮影に興味がある。Apple Distinguished Educators、Class of 2015、日本理科教育学会員</p>

7 公開授業のテーマとポイント「グループワークやICTの活用等による深い学びの実践」

学年・科目	授業内容	授業者
公開授業1	<p>中学3年 探究JrⅢ</p> <p>「大崎耕土に関する探究学習」 世界農業遺産「大崎耕土」について、最終発表に向けてこれまで探究してきたことを発表し、意見交換する。</p>	千葉 卓 中学3年教員
	<p>高校2年 SS探究Ⅱ</p> <p>「課題研究 中間発表会」 各グループで設定した課題について、探究の時間に情報収集や整理分析を進めてきた。2月のサイエンスフェスティバルに向けて現段階までの成果と課題を発表する。</p>	千葉美智雄 阿部 真弓 高校2年教員
公開授業2	<p>中学2年 理科</p> <p>「電流とその働き」 実験計画を作成することや結果について予想することなどを踏まえて、回路に流れる電流や加わる電圧から電気エネルギーの大きさを比較する。</p>	佐々木 茜
	<p>高校2年 論理国語</p> <p>「他者と批評しあうことで、多面的・多角的に自身の文章を見直し、自身の主張が明確に伝わる文章を作る。」 前時までに書いた小論文の下書きについて、グループでアドバイスを送り合う。他者からもらったアドバイスをもとに、自分の小論文を客観的に見直し、推敲する。</p>	永田 慶平
	<p>高校1年 歴史総合</p> <p>「歴史的事象が私たちにもたらしたもの ～新たな問いを発見しよう」 資料を読み取ることで自身の理解を深める。他者との活動を通して多様な考え方に触れ、新たな発想をもち、表現する。</p>	千葉 幸靖
	<p>高校1年 SS数学A</p> <p>「作図と証明」 作図とその図の証明についてグループで考えをまとめ、発表やその検証を相互に行うことで内容の深化を図る。</p>	櫻田 慶也
	<p>高校3年 SS化学Ⅱ</p> <p>「糖類の構造と酵素のはたらき」 実験や観察を通して糖類の構造や酵素の働き方を正しく理解し、日常生活とのかかわりについて学ぶ。</p>	佐々木 泰子
	<p>高校1年 英語コミュニケーションⅠ</p> <p>「バイオミミクリーの活用例を紹介するプレゼンテーションを作ろう。」 科学英語の視点で単元を展開する。導入の段階でALTからバイオミミクリーについて説明や課題が提示され、グループごとにプレゼンテーションを作成し、発表と質疑応答を行う。</p>	今野 光穂 Erett Grubbs
	<p>高校1年 保健</p> <p>「現代社会と健康」 課題について少人数のグループでの学習を行い、発表や相互評価を通して感染症や今日的課題について説明や意見交換を行う。</p>	熊倉 小絵美

お問い合わせ：研究部 教諭 小野寺

〒989-6175 宮城県大崎市古川諏訪一丁目4番20号

TEL 0229-22-3148 Mail: onodera-a818@td.myswan.ed.jp